



時流

衆知結集し一丸経営で取り組み!

まだまだ厳しい状況が続いていますが、厳しい試練が人を鍛え、そしてお店を強くしてくれます。そのためには、その苦しみや喜びを全員で分かち合えるようにすることです。つまり、今こそ一致団結して戦うということです。具体的には、全員による知恵と創意工夫、そして、衆知結集と一丸経営で一人ひとりが不断のカイゼンを積み上げることです。会社の歴史とは、そんなカイゼンの歴史です。

もつとも平凡な!

朝起きたら、顔を洗う。家の前を歩いて、玄関の靴をそろえる。ごくごく当たり前のことです。ものをもらえば、ありがたう。お世話になったらおかげさまで。散らかしたら、あとかたづけ。別に難しい理屈などありません。

人として、なすべきもつとも平凡な、もつとも当たり前のこと。この、当たり前のことを、どれだけ当たり前に行えるか、常に原点に立ち返ることがなにより大切なことです。人が成長する道は、本当はとて平凡なところにあるのです。



当たり前が何より大切!

我々の商売でも、この当たり前のことを当たり前前に行うことが何より大切です。それは、美味しいお料理を提供する、親切なサービス心がける、そして、お店をきれいにする、これはこの商売で成功するための当たり前のことです。この当たり前のことをトコトンやる。そして、どこまでもやり遂げる。これが商売繁盛の基本です。全員でこの当たり前を徹底的にやり遂げてください。そうすれば、お客様からの信頼を得ることが出来ます。

全員有言実行!

有言実行とは、言ったことを実行すると言うことですが、確実に成果につなげるためには、言ったからにはトコトンやるという姿勢が何より大切です。取組を中途半端で終えたり、途中で妥協したりするとうまくない結果にはなりません。何かを達成したいと思つのであれば、徹底してやる、トコトンやるのが大切です。それも全員有言実行でいきましょう。

明るく、楽しく、元気よく!

明るく仕事をするといいことは、常にプラス思考で考えるということであり、楽しく仕事をするといいことは、主体性を持つということ、言われてやるのではなく、自分で考え動くということ。そして、元気よく仕事をするといいことは、よいことは速やかに実行に移すということです。つまり、前向きに主体性を持って、よいと思つたことは素早く実行するということです。今年も全員、明るく、楽しく、そして元気よく仕事をしましょう。



サービス業は「おもてなし業」!

サービス業は今さら言うまでもなく「おもてなし業」です。そのおもてなしは、一人ひとりの豊かな心と礼儀正しいマナーから生まれます。我々の仕事の成果は、お客さまの満足と感動です。そのことが出来た時、お客さまに2度目3度目の来店が頂けます。そのためには、お店や商品が良いというのはもちろんですが、それだけでなく、「感じの良いスタッフだった」「気持ちの良い接客を受けた」と言ってもらえるおもてなしをしなければなりません。では、一体どうしたら、お客さまに「おもてなしを受けた」と感じて頂けるのでしょうか? 次はほんの一例です。① マナーの良い担当者が心を込めて親切に対応してくれた。② 些細な反応を敏感に感じ取ってくれ、してほしい事やつてくれた。③ 商品について豊富な知識を持ち、正確に伝えてくれた。④ 感動を与えるコミュニケーションをとってくれた。⑤ 誕生日記念日をお店のスタッフ全員で祝ってくれた等がお客さまがおもてなしを受けて感じた時だそうです。みなさんの力で、お客さまに「良いおもてなしを受けた」と言ってもらえ、そして、一人でも多くのお客さまにリピーターになっていただきます。

21世紀の恐竜になるな

21世紀は、人生は自分で変えられるという前提に立っていなければ「負け組」になってしまいます。

変えられないというのは、大昔の恐竜のように新しい時代や環境に対応できず、滅びることです。

必死に努力すれば、なんだって身につく。自分を変えられない人は、単に毎日努力していないだけです。